

とんぼりニュース

2022年
6月号

Vol.198

2022年 5月26日
発行



道頓堀商店会報

http://www.dotonbori.or.jp

道頓堀商店会事務局

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-7-21 中座くいだおれビルB1

TEL.06-6211-4542 FAX.06-6211-9764

発行人：上山 勝也

募集要項

掲出区間…深里橋(四ツ橋筋)～日本橋(堺筋)の道頓堀川両岸
提灯掲出期間…7月1日(金)～8月31日(水)【62日間】
献灯掲出料金…1灯1万円(税込み)
主催…いっとこミナミ実行委員会

新型コロナウイルスの感染拡大が始まって2年以上たち、終息の兆しも見えませんが、今年も元気に「万灯祭」を開催します。ミナミの地元からの献灯に加え、インターネットとクラウドファンディングによる募集もしています。皆さんが献灯された提灯の下で記念写真を撮って、SNS等で拡散して楽しんでいただけたらと思います。今年は、協賛金の一部を活用し、「2025年大阪・関西万博」推進の活動や大阪の芸能文化の再発見をする「道頓堀川面舞台」の実施をしたいと思っています。さらに未だ止まないロシアによるウクライナ侵攻に対して「ウクライナ難民支援」に役立つような寄付をしたいと考えています。いろいろな願いを込めて、一つでも多い提灯のご献灯をよろしく願います。

【クラウドファンディングによる申し込み】

CAMPFIRE(キャンプファイヤー)にアクセス→プロジェクトをさがす→カテゴリー「まちづくり・地域活性化」、地域「大阪府」で絞り込む→「道頓堀川万灯祭2022」→「プロジェクトを支援する」からお願いします。

【インターネットによる申し込み】

いっとこミナミ実行委員会ホームページにアクセスして、手順に沿ってお申し込み下さい。 <http://www.ittoko-minami.net/>

▶ 昨年の「万灯祭」風景。



コロナ感染の終息・ミナミの回復を願って……
「道頓堀川万灯祭2022」の
提灯を一般募集します。

難波交差点から道頓堀橋北詰交差点までの御堂筋東側側道の歩行者道の整備がこのほど完成。歩行者と自転車がかき分けられ、広々とした歩行者空間ができりました。これで千日前通を越え、なんばマルイまで、ゆくり安全に歩くことができます。将来なんば駅前広場が完成すれば、ミナミの特徴である回遊しながら楽しめる街の新しい形ができます。以前のミナミでは、どの道もインバウンド観光客で溢れんばかりになっていました。今回の幅の広い歩行者道ができることにより、大量のインバウンド観光客が帰ってきて、道頓堀などの商店街道路も余裕のある空間となるでしょう。新たなミナミの都市観光に向けて、受け入れ態勢が着々と進んでいるように見えます。

御堂筋東側歩行者道が整備され、回遊性が高まります。

▲ 整備された御堂筋東側歩行者道。



▶ 賑わいを取り戻しつつある道頓堀商店街。



5月25日、通常総会を開催しました。

コロナ禍の中、書面による議案決議が2年続きましたが、3年ぶりに会員の皆さんが集まる通常総会を開催しました。当日出席者は32名、委任状41名、合計73名で、全会員104名の過半数を超える議決者を得ました。令和3年度には9,10,11月の会費を免除したことから約700万円の減収でしたが、コロナ禍の中予定のイベント等が開催できず、使った予算も少なく、結局400万円を超える黒字となりました。令和4年度予算はコロナ前のように、一般事業に加え、商店街スピーカーの設置、「道頓堀盆踊りインターナショナル」などのイベント事業も復活させ、さらに「大阪・関西万博2025」へ向けて積極的に取り組むこととしています。そんな思いを込めて、未来計画をビジュアルで紹介する「道頓堀2020～2030」をスライド上映。

し、参加の皆さんの大きな共感を得ました。総会の後、パセリソーツにて交流会を開催。会員の皆さんは久しぶりに顔を合わせて嬉しそうに、あちこちで歓談の花が咲いていました。



▲ 交流会では楽しい時間を過ごしました。

▲ 総会において、未来計画「道頓堀2020～2030」のスライド上映がされました。



16時30分〜JTB／リモート